

分会情報

J R 東海 労 大 阪 仕 業 検 査 車 両 所 分 会
No.126 2015.6.13
発行責任者 松本 幸一
編集責任者 教 宣 部

仕業検査体制の見直しについて！！ 作業ダイヤ！いままで出していたのに、なぜ出さないの？

会社は説明会で仕業検査の現行3名から2名への要員削減は「16号車から降りるため時間削減できる」「ATCチャート確認や保守情報確認はしなくなるため時間削減できる」「これらの時間削減とd担当（SEK）に客室検査を委託する」との理由で出来ると説明しました。また、「仕業検査時間は現行と同じ標準50分です」との説明でした。

しかし、JR東海以外の編成は今まで通りATCチャート確認や保守情報確認はしなくてはなりません。会社に質問しても、ただ「仕業の標準時間は50分」と言うだけです。

これが現行の作業ダイヤだ！！

下記に書いたのは、平成25年7月1日に会社から社員に配布された資料（実際は図表で書かれている）をわかりやすく活字にしたものです。語句、時間等に違いがありません。転入者教育にも使用しています。

仕業検査業務委託 標準行程現改比較表

資料3-1

平成25年7月1日
大阪仕業検査車両所
検修科

◆ 業務委託後[4名（直営3、外注1）×50分]

| A担当（数字の単位は分） | B担当（数字の単位は分） |
|------------------------|----------------------|
| 準備、打ち合わせ 0～2（2分） | 準備、打ち合わせ 0～2（2分） |
| パンタグラフ・屋根上検査 2～20（18分） | 下回り検査（海側） 2～20（18分） |
| 打ち合わせ 20～22（2分） | 打ち合わせ 20～22（2分） |
| 運転台検査 22～27（5分） | ドア補助 22～25（3分） |
| ブレーキ、ドア 27～30（3分） | 客室検査 25～43（18分） |
| 打ち合わせによる作業 30～47（17分） | 打ち合わせによる作業 43～50（7分） |
| 記帳 47～50（3分） | |

| C担当（数字の単位は分） | d担当（外注）（数字の単位は分） |
|----------------------|---------------------|
| 準備、打ち合わせ 0～2（2分） | 準備 0～2（2分） |
| 下回り検査（山側） 2～20（18分） | 担当Aの指定による 2～20（18分） |
| 打ち合わせ 20～22（2分） | 打合せ 20～22（2分） |
| ブレーキ、ドア 22～25（3分） | 担当Aの指定による作業及び発生品処理 |
| 運転台検査 25～30（5分） | 22～50（28分） |
| 下回り検査（中央） 30～48（18分） | |
| 打合作業 48～50（2分） | |

今の作業ダイヤと照らし合わせて、会社の矛盾点を明らかにする！！

「16号車から降りるため時間削減できる」はウソ！ 時間のトリックに引っかかるな！！

標準行程現改比較表（作業ダイヤ）では現行A担当は準備、打ち合わせ（2分）パンタグラフ・屋根上検査（18分）計20分で1号車に帰ります。たしかに16号車から降りると1号車に帰る分だけ時間短縮されます。

しかし、7月からの仕業検査体制見直しでは新A担当（7月からのA担務）は新B担当（7月からのB担務）と16号車で打ち合わせをすることになっています。新B担当は準備、打ち合わせ（2分）+下回り検査（中央）（18分）=20分後に16号車に到着します。

つまり、新A担当は新B担当が到着するまで待ってはいなくてはなりません。これなら新A担当が1号車に帰っても同じ時間なのです。どこが時間短縮なのでしょう？

「仕業の標準時間は50分」はウソ！ 新A担当は時間内に帰ってこれない！！

7月からの仕業検査体制見直しでは新A担当の16号車の標識灯検査は新B担当が1号車に到着し、予備灯切換復位後に行うことになっています。

では新B担当はいつ1号車にたどり着くのか？作業ダイヤで確認します。

準備、打ち合わせ（2分）+下回り検査（中央）（18分）+打ち合わせ（2分）+下回り検査（山側）（18分）=40分。40分後に到着します。そして $50 - 40 = 10$ 分。

残り10分で新A担当は16号車の標識灯検査+下回り検査（海側）（18分）を終了しなくてはなりません。どうしたら50分で収まるのか？説明してください！！

SEKの修繕作業業務の時間が大幅に削減！！ 今までできた作業ができない！？

7月からの仕業検査体制見直しで「現行d担当（SEK）に客室検査を委託する」ことになっています。現行作業ダイヤでは担当Aの指定による作業及び発生品処理の時間は28分取ってあります。しかし7月からは準備、打ち合わせ（2分）+屋根上作業・新B担当の到着（18分）+打ち合わせ（2分）+客室検査（18分）=40分。 $50 - 40 = 10$ 分。残り10分で色々な修繕業務をしなくてはなりません。これで何ができるの？

また、SEKにも「一斉点検、ガラスの打コンやその他の判定検査、封印破れ等による検査・張替など」現行と同じ客室検査を行うと会社の説明でもありました。さらに、それに伴うポンチ絵、故障報告書、チェックシートなどの作成も行うことも明らかになりました。

会社は具体的な作業ダイヤは出して説明すべきです！！

みなさん！疑問点はどしどし管理者に聞いていきましょう！！